

【自主 敬愛 勇健】～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

＜長野県英語教育研会・全県研究大会を丸子北中学校で開催しました＞

～長野県内の先生方に、1年生の英語の授業を参観していただきました～

12月2日(火)に、本校を全体会場として、長野県英語教育研究会が主催する研究大会を開催しました。丸子北小学校と本校の両校で公開授業を行いましたが、北小の児童(5年生)にも本校の生徒(1年生)にも意欲的に活動する姿が多く見られ、参加者の方々からは称賛のお声もいただきました。他校の先生方が優先なので、私は遠慮しながら遠くで生徒の活動の様子を参観していましたが、大勢の先生方が参観していても、緊張している様子は見られず、張り切って授業を受ける姿がとても印象に残りました。

上田市では、インフルエンザが猛威を振るっていて、学級閉鎖を行っている学校が多くあることから、その影響を心配していたのですが、両校とも授業を行うことができ、児童生徒の意欲的に学ぶ姿が見られたこと、そして参加者にとって有意義な研修会となったことに、私はとても嬉しく思っています。本研究大会を開催するにあたり、1年1組の生徒の皆さん、そして、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきましたことに誠に感謝申し上げます。ありがとうございました。

丸子北小の授業



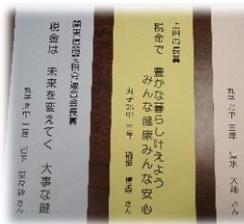
丸子北中の授業



＜「税に関する中学生の標語」授賞式＞～今年度は3名の生徒が受賞しました～

本校では毎年、社会科の授業の一環として、生徒が「税に関する標語」に応募しています。本校は毎年複数の生徒が受賞していますが、今年度は3名が受賞しました。生徒がいただいた賞は「関東信越間税会連合会長賞」「上田市長賞」「上田市入選」です。毎年数多くの応募数がある中で、入選したことはとても素晴らしいことです。入選したことに自信と誇りをもって、これからも学習に励んでほしいと思います。3名の生徒の皆さん、おめでとうございます。

※毎年、上田市と税務署の担当の方が大勢で学校での表彰式に来られます。それだけ価値の高い賞だということです。



＜第2回生徒総会の様子から＞～生徒会の力で北中の魅力をさらに増やしていく～

12月19日(金)に第2回生徒総会が行われました。第1回目の生徒総会と同じように、この総会でも役員以外の皆さんから多くの意見が出されました。私は一人一人の意見から、学校を今まで以上によくしていきたいという気持ちを感じることができ、これから生徒会活動がさらに活性化していく期待をもつことができました。

3年生の皆さんには、今まで全校の中心となって、生徒会活動に取り組み、活動を盛り上げてくれました。皆さんの活躍している姿は、2年生や1年生の立派な見本となったと思います。全校のため、学校のために、力を発揮してくれて、本当にありがとうございました。今後は2年生が中心となっていきますが、卒業するまでは生徒会の会員です。ぜひ、縁の下の力持ちになって、生徒会活動を支えてください。



新しい役員の皆さんのが生徒総会で紹介されました。一人一人挨拶や表情にやる気が感じられ、私は嬉しく思っています。ぜひ、2年生の皆さんには、3年生に負けないくらいの力を發揮して、活動してほしいと思っています。それが今までお世話になった3年生への恩返しにもなります。皆さんの後を継ぐ1年生も、応援し、協力していってくれるはずです。私たちも学校をよくしたいという願いを強く持っていますので、応援し、協力していきます。



＜令和7年度の2学期が終了しました＞

～自分が興味関心や疑問をもっている事柄について追究していく学習を始めてみませんか～

本日、2学期の終業式を終え、明日から13日間の冬休みに入ります。生徒の皆さんには、健康と安全に気を付けながら生活し、有意義な冬休みにしてほしいと思います。

さて、終業式の校長講話では、今学期の生徒の生活の様子から、次の3つのことを嬉しく思っていることとして全校生徒に伝えました。

①「仲間と関わりながら一生懸命に学習していること」②「全校合唱の力が伸びてきていること」③「学級や生徒会の活動に熱心に取り組み、自分の役割を、責任をもって果たしている生徒が多いこと」(生活アンケートの結果から)

特に③については、とても感心しています。学校を離れて、社会人になると、自分の役割はもっと多くなります。その役割を、責任をもって果たすことで、仲間との関係は良好になり、信頼も得られ、社会に貢献できる自立した人間として認められるようになります。そして幸せに生きていくことができます。生徒の皆さんには、ぜひ、今のこの姿勢をずっと大切にしてほしいと思います。

その他に、次年度に取り入れる予定の活動と次年度以降の「コスモス大学」について(下記を参照)説明し、急速に進展していく社会で生きていくために、

「自ら課題を見つけ、自ら解決していく学習」の必要性を説明しました。このことを受け、「今からそのような学習に取り組んでいきませんか」という提案をしました。現在は「AI」が発達していて、何か分からぬことがありますと、その力に頼ってしまうことが多くあると思いますが、まずは、自分の力で解決しようと試みることが大切だと思います。終わりに、1学期の終業式と同様に「自転車の乗り方や運転の仕方」について注意喚起をし、話を終えました。このことについては、ご家庭においてもご協力いただきたいと思います。

＜次年度以降のコスモス大学について＞～次年度のコスモス大学は休止とします～

次年度から、本校では総合的な学習の時間において、「自ら課題(問い合わせ)を設定し、様々な方法を活用してその答えを導き出していく探究的な学習」を行っていくことになりました。そのために、今までこの時間で行ってきたコスモス大学には十分な時間が取れないことから一旦休止することとしました。コスモス大学の講師の先生方には、昨年度もこのことをお伝えし、今年度の連絡会でも再度お伝えし、ご理解をいただております。コスモス大学は取りやめではなく、休止ですので、再開の時期については今後職員全員で考えていきます。中学校の部活動が令和8年度をもって廃止となりますので、その場合は放課後の時間も活用できるのではないかと考えています。再開するにあたっては、講師の先生方の負担の軽減を考え、講座の回数や時間を今までよりも少なくすることも考えています。コスモス大学を再開するにあたり、大きな課題は、講座の数です。昨年度は講座数の不十分さを、本校の職員が講座を受け持つことで解消しましたが、コスモス大学のねらいにはそぐわないでの、地域の方々を講師とした講座数を十分に確保したいと思っています。



自ら課題を見つけ、それを解決するために、持っている知識や技能を活用しながら思考・判断・表現していく習慣は、より複雑化する社会の中で逞しく生きていくために必要なものです。保護者の皆様には、本校の新たな取組にご協力とご理解をいただくとともに、お知り合いの方、あるいは近隣の方で、講座を受け持っていたけるような方がいらしたら、ぜひ、ご紹介いただくことをお願い申しあげます。保護者の方に講師になっていただくことも大歓迎です。

■保護者の皆様には、2学期間、大変お世話になりましたありがとうございました。引き続き3学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。良いお年をお迎えください。